

# CEE

## 2001年

単一の素材からでもマット仕上げと鏡面加工とを使い分けることにより、実用性とデザイン性の高さを兼ね備えた一本に仕上げている。



## 2003年

3つの地金を別々に削り出し、真空状態の中で圧着。一度一体化させた後に両サイドだけを削ぎ落としたモデル。地金の輝きを楽しめる。



## 2006年

2001年モデルを進化させたデザイン。時折鋭く光るバケットダイヤが魅力で、男性でもこのダイヤモンドを身に着けたいという声が多い。



## 2008年

2006年モデルの形状を進化させたバージョン。「パウアー社」独自の合金技術によって生み出されたロゼゴールドを圧着させている。



# History of BAUER

ドイツ生まれの鍛造削り出しリング「クリスマスチャンパウアー」。時代を経ると共に進化する既存モデルの実用性と機能美を見よ。

## 2010年

デザイナーのイメージを優先させるため、一度溝を削り、両サイドから均一に圧力を加えて溝を0.3mm幅に仕上げた新手法のデザイン。



## 2009年

2006年、2008年モデルのデザインをさらに発展させたモデル。圧着、削り出しによってこんなデザインもできるのかと衝撃を与えた作品。



クリスマスチャンパウアー専門店  
Danke schön (ダンケ)  
金沢市畝田中3-560 1F  
☎076-267-6755  
営/11:00~21:00  
休/木曜 P/3台  
<http://www.danke-schon.com>



長く愛用したいリングには、歪まぬ強さや肌触りがとても大切である。「クリスマスチャンパウアー」は、まさにそうだった「実用性」を真骨頂とするメーカーだ。

「クリスマスチャンパウアー」は、1880年にドイツで創立。工業部門で培った金属加工技術を生かし、合金も自社で手掛けている。その金属加工技術の高さは、現在でも「ベンツ」や「BMW」の部品を制作・供給しているほどだ。独自の圧着技術で密度を高めただけでなく、その地金は絶妙なしなやかさを兼ね備え、驚くべき耐久性を誇る。さらにその精巧さだけでなく、熟練したマイスターたちの手によって生み出される風合いや温かみが魅力添える。

このように「質実剛健」なイメージの強い「クリスマスチャンパウアー」だが、そのデザインは時代の流れと共に進化を続けている。歴代のモデルを並べてみても、その変遷は明らかである。揺るぎなく受け継がれるパウアー氏の精神とマイスターたちの確かな技術、普遍的な美しいデザインが融合して生まれる機能美なリング。今年もまた新作の登場に注目だ。